

2月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後遊び
1	金	なわとび朝会① 安全指導 ふれあい月間(～28日) なわとび月間(～22日) オリバラ 講師招聘	○
2	土	4h授業 土曜授業 地区作品展(式根島中学校/～4日12:00)	×
3	日		
4	月	全校朝会(防災) 図書ボラ(会議)	○
5	火	歯科指導(1h 1年/2h 2年・あしたば)	○
6	水	5h授業 水曜時程	○
7	木	ガラス体験教室(3年) 放課後鼓隊	○
8	金	保小交流(1年) 薬物乱用防止教室 地区作品展片付け(6年)	SC ○
9	土		
10	日		
11	月	建国記念の日 郷土かるた大会	
12	火	早春読書旬間(～22日) 新中授業体験・新入学説明会(6年) 若郷地区保護者会	○
13	水	5h授業 水曜時程 平成31年度入学説明会(年長)	SC ×
14	木	ガラス体験教室(1年) 放課後鼓隊	○
15	金	クラブ発表集会	○
16	土		
17	日		
18	月	全校朝会 クラブ・クラブ見学(3年) 相談ポスト設置(～28日) 図書ボラ	○
19	火	総合鼓隊	○
20	水	5h授業 水曜時程	○
21	木	放課後鼓隊 PTA運営委員会 ガラス体験教室(4年)	SC ○
22	金	なわとび朝会② JET(日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業) マーチング講師招聘(3～5年)	○
23	土		
24	日	英検二次	
25	月	全校朝会 クラブ(最終) 図書ボラ	○
26	火	かくし芸大会 総合鼓隊 郷土料理作り(2年)	○
27	水	5h授業 水曜時程 新島村一貫教育全体発表会	×
28	木	4h授業 卒業式全校練習①	○

※2月の避難訓練は予告なしで実施します。

※SCはスクールカウンセラー来校日

- 【生活指導目標】 自分で考えて行動しよう
- 【安全指導目標】 道の歩き方に気を付けよう
- 【保健指導目標】 姿勢を正しくしよう
- 【給食指導目標】 よい姿勢で食べよう



新島 学びの庭

No. 129 2月号
平成31年1月30日
新島村立新島小学校
学校だより

「つなぐ・・・と・・・」

副校長 河津 力

一月十日の朝会時に、児童委員会の主催で「ユニセフ集会」が行われました。当日は、クイズなどを交えて「ユニセフ」や「募金でできること」について、皆で学びました。知っている方も多いと思いますが、日本も、一九四九(昭和二四)年から一九六四(昭和三九)年までの十五年間にわたり、支援を受けたという歴史があります。当時、学校給食用粉ミルク(脱脂粉乳)や薬、衣服の原料(原綿)など、約六五億円の支援を受けていたそうです。ちょうど、子供たちのおじいちゃんやおばあちゃんくらいの世代でしょうか。近年では、二〇一一(平成二三)年の東日本大震災後に、ユニセフからの支援があったのは、記憶に



新しいところです。

学校でのユニセフ募金の開始は、一九五六年だそうですね。当時、ユニセフの支援が届いていた子供たちから「自分たちもユニセフに何かお返しをしたい」という声が上ががり、ユニセフへの「十円募金」が始まりました。その活動が現在にも引き継がれ、今では、九千を超える学校等が募金活動に参加しています。

私たちの新島小学校でも、一月十一日からの三登校日に、募金活動を行いました。日本ユニセフ協会のホームページに、当時、ユニセフから送られた粉ミルクを飲んだ子供のお礼の手紙が掲載されていましたので、紹介します。

「おいしい、おいしいミルクをありがとう。私たちは毎日パンと、あまいあまいミルクで昼食をすまっています。私はミルクをのむようになってから、体重がどんどんふえてきました。みんなよろこんでミルクをのんで、いっしょけんめい運動や勉強にはげんで今にりっぱな人になるように心がけます。そしてこのことをけっして忘れません。」



やぶ入り参観

親子レクを終えて

PTA研修厚生部

島田 聖也 滝澤 亜弥

齋藤 真紀子 佐藤 真弓

「やぶ入り」とは、かつて商家などに住み込み奉公していた者が、実家へと帰ることのできた休日とされており、新島ではその習慣が休業日という形で受け継がれています。その日には、毎年、新島小学校で授業参観、道徳授業地区公開講座、親子レクが行われ、普段、小学校の様子を見る機会が少ない御家庭の皆様にも、楽しんでいただける日となっております。今年度はスクールカウンセラーの車田啓先生に『うちのストレス・親子ストレス・ストレスをマネジメントする』というテーマで講演していただきました。

ストレスは、悪いものだけではなく、よいものもあることなど、詳しく教えていただきました。そして、どうすることでストレスを減らすことができるのかを寸劇を通して分かりやすく伝えていただきました。その後、自分のつばやきを記入し、グループに分かれて、他の人のつばやきを聞いたり、大人のつばやきを聞いたりすることで、どんなことを思っているのかを理解しました。大切な事は「思っていることを伝える」こと。そして、「相手の思いを「聴く」こと。つまり、「言葉のキャッチボールをする」ことを全員で共有しました。

また、今年の親子レクは、万華鏡作りとスカイスクリーナー工作でした。子供たちが思い思いに、万華鏡に模様を描いて、オリジナルの作品を仕上げることができました。体育館では、スカイスクリーナーを飛ばして楽しむ姿や親子で活動する様子は、とても微笑ましかったです。PTA研修厚生部の部員の皆様、企画・準備・片付け等、御協力ありがとうございました。



「学習のつながりを大切に」

五年担任 土橋 弘明

今年の五年生は、二学期に行った学習発表会で、「稲むらの火」の朗読劇をしました。「稲むらの火」は、実際にあった出来事を小泉八雲が英語で作品にし、中井常蔵が翻訳・再話したものです。かつては、国語の教科書に教材文として掲載されていることもありましたが、そして作品のモデルになったのが「濱口儀兵衛（濱口梧陵）」という人物です。五年生の子供たちは、国語の学習で濱口儀兵衛の伝記を読みました。そこでは、その人物の行動や考え方に触れることができました。感じたことや考えたことを基に学習のつながりを意識させて、朗読の練習を行ってきました。

新島小の五年生は三学期の「総合的な学習の時間」で新島の偉人について学習をします。

新島小を卒業した先輩方が作成した「わたしたちの飛弾んじい」を読み、飛弾んじい（上木甚兵衛）が新島でどんなことをしたのか、なぜ新島へ流罪になってしまったのかを詳しく知ることができました。子供たちは、そこから新たに生まれた疑問を自身の課題とし、調べ学習を行います。

学習の内容や教科は違ってても人物にスポットを当て、そこから行動や考え方に触れることは変わりません。これからも「学習のつながり」を意識させ、指導していきたいと思えます。

そして、新島の偉人の学習を通して郷土を大切に思う気持ちを高め、六年生が代々行っている「飛弾んじいの墓守」や「村旗の掲揚」の意味や大切さを知ってほしいと思えます。最高学年として必要なことは何かを考え、実践させて、卒業式でバトンを引き継げるよう指導していきます。



ユニセフ募金活動について

一月十一日、十五日、十六日の三日間で、ユニセフ募金活動を行いました。この三日間で合計、二二、六七八円もの募金が集まりました。御協力ありがとうございました。

こうした活動を通して、子供たちに「モヤイの精神」が身に付けばと思います。そして、人を思いやり、自分にできることを考え、実行できる子に育てたいと考えています。

【校長／児童委員会】

文集「ほーべえ」について

ほーべえ担当 島田 聖也 滝澤 亜弥

齋藤 真紀子 鈴木 久恵

新島小学校では毎年、全校文集「ほーべえ」を作成しています。子供たちは、今年度を振り返っての自分の成長や思い出、今の夢を一生涯懸書いています。

毎年、自分の成長を綴っている「ほーべえ」。今年は、どんなことを書いたのでしょうか。昨年書いた一年前の自分の想いを読み返して、いろいろなことを感じることでしよう。本校の六年間を綴る「ほーべえ」は、新島小学校で過ごした証です。

三月には完成し、配布されます。今までのものと読み比べてみるのも楽しいと思えます。また、将来、二十歳、家庭を持った時、親となった時・・・に読み返してみるのも大きな楽しみです。子供の時の素敵な思い出・夢を書き記した本校ならではの「ほーべえ」。御家族と一緒に読んで素敵な時間を過ごしていただけたらと思います。

【各学年のテーマ】

- 一年 「一年生のおもいで」
 - 二年 「自分のよいところ」
 - 三年 「三年生を振り返って」
 - 四年 「四年生を振り返って」
 - 五年 「小学五年生」
 - 六年 「将来の夢」
- あしたば 「がんばったこと」



音楽室より

音楽 浅海 佳代

鼓隊を引き継いだ三年生の様子をお知らせします。昨年の十二月から、三年生の鼓隊が始まりました。

十二月と一月は、六年生から鼓隊を教えて貰います。六年生の丁寧な教えと三年生の意欲と努力で、楽器の準備や音出しが上手になり、リズムを覚え、自主練習ができるようになりました。

音楽の授業では三年生だけの練習になります。全体で合わせたり、パート練習をしたりする中で、互いの音を聴き、速度を合わせ、音の高さを確認し、演奏について意見を言い、改善し、よりよい鼓隊をつくっています。

二月からは四、五年生と共に練習をします。三月には、「六年生を送る会」での発表があります。今後の活躍を楽しみにしていただきたいと思います。

